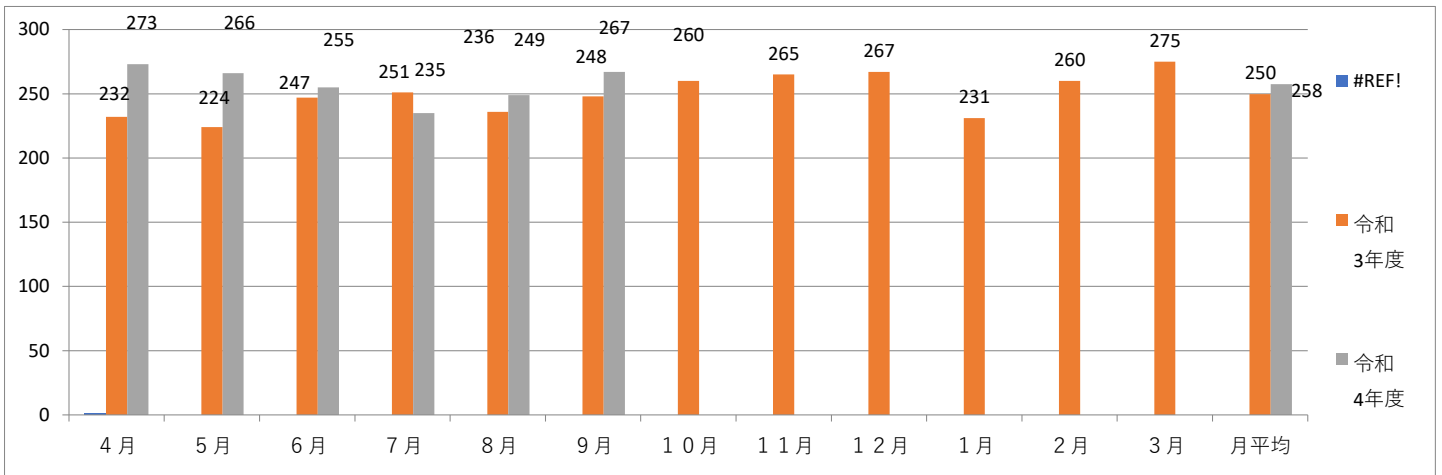


デイサービスはまぎくの活動状況報告

1. 利用者実績数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
令和3年度	要支援 総合	13	12	11	11	11	10	9	11	11	11	11	10	10.9
	利用 延回数	51	37	38	39	36	40	32	44	40	40	39	41	39.8
	要介護	40	40	39	38	36	34	39	39	40	38	41	39	38.6
	利用 延回数	232	224	247	251	236	248	260	265	267	231	260	275	250
令和4年度	要支援 総合	10	12	11	10	10	10							10.5
	利用 延回数	41	46	46	34	29	37							38.8
	要介護	42	41	36	36	37	36							38
	利用 延回数	273	266	255	235	249	267							258



平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和3年度	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8
令和4年度	1.9	2.0	2.1	2.1	2.2	2.1							2.1

中重度（要介護3～5）の受入れ割合

3年度	31%	4年度	31%
-----	-----	-----	-----

平均介護度

3年度	1.8	4年度	2.1
-----	-----	-----	-----

2. 行事・レク活動

4年	主な活動行事（*レクリエーション内容は別紙参照/毎月お誕生会開催）
10月	・各種ゲーム（曜日対抗運動会） ・お花見ドライブ（4/20～4/22）
11月	・各種ゲーム
12月	・各種ゲーム ・創作活動（紫陽花作り）・消防訓練（6/27）
1月	・各種ゲーム ・創作活動（七夕飾り）
2月	・各種ゲーム ・創作活動（花笠づくり）・大雨、土砂災害時避難訓練（8/3）・納涼祭（かき氷提供）
9月	・各種ゲーム ・創作活動（花笠づくり）・敬老会（お祝いお弁当提供、ゲーム、職員による踊り、最高齢等の利用者への表彰）

3. ボランティア団体及び地域交流会の状況

- ・コロナ禍の影響により、各ボランティア団体の慰問活動が自粛
- ・6/27（日）・7/25（日） 地域環境整備活動草刈り参加
- ・9/25（日） 防災ハザードマップ説明会（臼沢地区）参加

4. 事故発生・災害時の状況報告

月日	主な事故・ヒヤリハット・災害状況	原因・対応・改善策
4～9	<p>事故＝0件 ヒヤリハット＝2件 急変＝1件</p> <p><ヒヤリハット> 1. 朝の送迎時、利用者を送迎車に乗車させるため手引きにて玄関前の階段を下りたが、下りきった後、足が絡まりバランスを崩し、尻もちをついてしまった。小雨も降っており、滑った様子も見られる。</p> <p>2. リフト浴で入浴実施。その後、リフト車から車イスに移動する際、リフトの足の上下レバーに左臀部の皮膚を挟んでしまった。その時は内出血や外傷はなかったが、その後のトイレ誘導時に再確認すると、直径3cmほどの内出血がみられた。</p> <p><急変> 1. 昼食前の体操準備中に傾眠していたため様子確認を行っていた。(普段から入浴後の傾眠傾向有り)昼食のため声をかけたが、呼名、刺激しても反応が見られず。痛み刺激に顔をしかめるが開眼されなかった。</p>	<p><ヒヤリハット> 1. 通常は車イスを使用しているが、玄関前にスロープが準備されておらず、また本人の歩行状態も安定していたため手引きでの移動を行ってしまった。転倒のリスクを配慮し、一人での介助、悪天候の場合は、車イスを使用し安全に移動介助をする必要があった。怪我はなかったが、ご家族には転倒時の状況の説明、謝罪を行う。また移動方法、介助方法等も職員内で共有し安全に介助するよう再確認を行った。</p> <p>2. リフト車のレバー部分に左臀部の皮膚が食い込んでいたことを確認せずレバーを戻し臀部を挟んでしまったことが内出血の原因となった。本人、ご家族に謝罪を行う。今後は、本人の身体の状態を確認し、安全にレバーを操作するよう職員内で再確認を行った。</p> <p><急変> 1. 呼名、刺激しても開眼されず、家族に連絡し、状態の確認のため来所していただいた。家族の声掛けにも応答、開眼されず、家族同意のもと救急車を要請し、県立釜石病院へ救急搬送となる。(妻、看護師同行)その後家族から連絡あり。検査行ったが、特に異常はなく点滴を行い帰宅されたとのことだった。普段傾眠傾向があるからと油断はせず、異変時の早期発見、見守りの強化に努めること再度職員内で共有した。</p>

※ 前年度事故件数＝上半期：事故0件、ヒヤリハット2件 ・下半期：事故0件、ヒヤリハット1件、急変2

5. 職員研修の実施状況

月	研修内容と参加者数
4～9	<ul style="list-style-type: none">・運営指導講習会 (オンライン研修会)・社協業務課全体研修 (介護保険制度について学ぶ ～認定からの流れ～)

6. 課題

- ・6月に町内にグループホームが開所となり、利用者6名が入所となる。週2～3回の利用だったため利用回数が減少となった。新規受け入れもあるものの、入院、都合等で終了となった方もあり、継続的な利用につながらない状況である。
- ・施設の老朽化が進んでおり、修繕しなければならない箇所が見られている。(浴室)利用者が安全に利用できるよう今後、修繕の検討が必要である。
- ・新しいハザードマップにより、はまぎくが津波浸水地域となった。今後、津波を想定して避難場所、避難方法等の計画、訓練が必要となる。(福祉避難所としては今後も継続)
- ・今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、レク活動の制限、各ボランティア団体の慰問活動自粛等のため地域との交流が出来ない状況である。感染状況を見ながら、今後受け入れの検討を行っていく。
- ・町内の施設でも新型コロナウイルス感染症の感染が多く聞かれている。引き続き感染対策を行っていく。

7. その他

8. 次回運営推進会議開催予定

令和5年2月～3月頃

・場所 大槌町デイサービスセンターはまぎく

